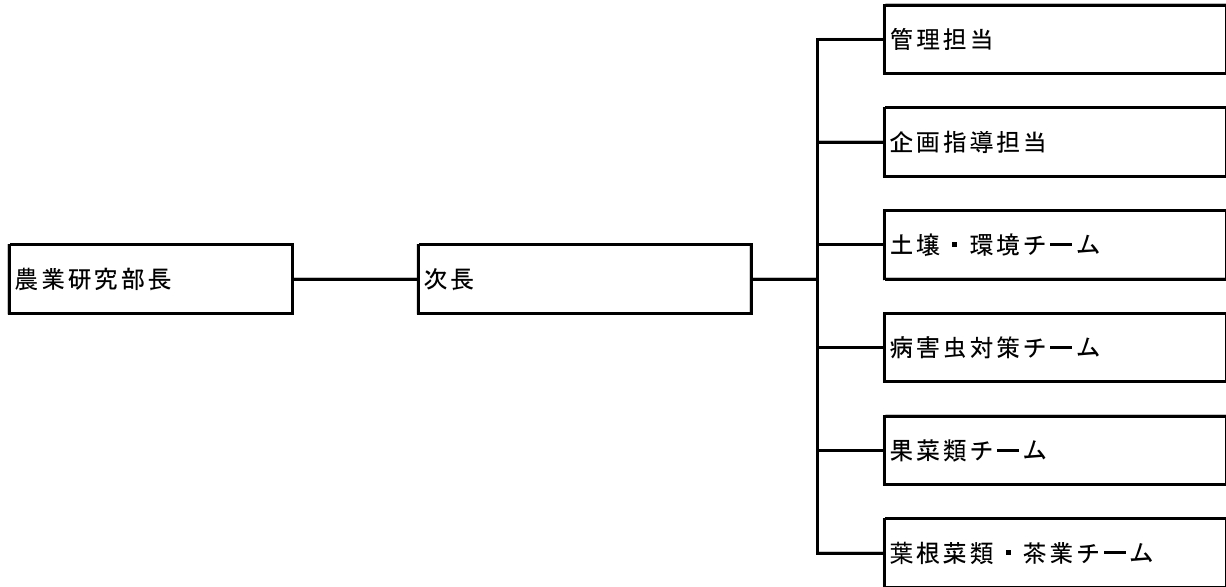


## II 各研究部・グループの概要

### II-1 農業研究部

#### 1. 組織および職員配置状況

##### (1) 組織



##### (2) 職員配置状況

令和4年4月1日現在

組織	職種	職員		技師	労務技師	業務技師	事務補佐	計	備考
		事務	技術						
部	長		1					1	
次	長	1						1	兼センター管理調整監
管	理	5						5	
企	画		3					3	
土	壌		7	1				8	
病	害		9			1		10	
果	菜		9	3				12	技師のうち農業技術員2名
葉	根		6		1	1		8	
計		6	35	4	1	2	0	48	

### （3）業務

県の短期集中品目を中心に、生産現場の課題解決に直結した研究開発を行い、得られた成果を速やかに生産者へ普及する。試験課題は生産者や消費者・実需者のニーズを的確に捉えたものとし、高品質・安定生産・省力化のための生産技術、ドローン等を活用した生育診断等のスマート農業技術、IPMに基づいた病虫害防除技術および地域未利用資源の新たな活用技術等を開発し実証する。またオリジナル品種の育成や優良品種の選定等に取り組む。

#### 企画指導担当

- ①試験研究の企画調整と進行管理
- ②研究成果のとりまとめと活用
- ③農業情報（気象データ）の管理と提供
- ④研究員の育成

#### 土壌・環境チーム

- ①農産物の安全・安心や環境に優しい農業生産技術の研究
- ②未利用資源の農業活用技術に関する研究
- ③肥料取締分析と農業試験検査事務に係る分析
- ④IoTなど新技術を活用した野菜類栽培の省力化技術の研究
- ⑤土壌環境の改良に関する研究
- ⑥農産物の栄養・機能性成分の調査、分析

#### 病虫害対策チーム

- ①IPMに基づいた病虫害防除技術の開発、実証
- ②難防除病虫害、薬剤耐性菌・抵抗性害虫対策に関する研究
- ③主要農作物の病虫害発生予察に関する研究
- ④国内未発生病害虫に関する植物検疫
- ⑤マイナー作物への適用農薬の登録推進

#### 果菜類チーム

- ①気象変動に対応したトマトのかん水技術と裂果対策
- ②西日本一の夏秋ピーマン産地を支える抵抗性品種の選抜及び栽培技術の確立
- ③イチゴ育種技術の改善と新品種候補の育成
- ④イチゴの高品質安定生産技術の確立

#### 葉根菜類・茶業チーム

- ①根深ネギ、カンショ、サトイモ等の栽培技術に関する研究
- ②カンショのウイルスフリー苗の供給
- ③茶の栽培技術および病虫害防除技術に関する研究
- ④茶の品種選定

2. 試験研究課題

試験研究課題名	担当 チーム	連携 機関	研究 期間	予算 区分
1) 大課題 I 中課題 ・研究項目 ※「・研究項目」以下の区分: 1)、(1)				
1) 研究分野: I 実用化研究(基本施策に基づき早期に課題解決を目指すもの)				
I 構造改革の更なる加速のための技術開発(イノベーション・流通対策)				
施設葉菜類のハウス内環境制御技術の確立	土壌・環境	大分大学、豊肥振興局	R4~6	県単
1) 土壌水分・ECセンサによる新型かん水・施肥制御装置の開発				
革新的な省力栽培技術の開発	土壌・環境	豊肥振興局、大分高専	R4~6	県単、一部国庫
1) ドローンリモートセンシングによる大規模経営体の経営効率化支援技術の確立				
2) 労働力不足に対応した施設葉菜類の安定生産技術の確立	葉根菜類・茶業	-	R1~4	県単
II マーケットインの商品(もの)づくりを加速するための技術開発(高品質、低コスト、加工原料生産、優良品種)				
いちごの県オリジナル品種の品種登録と普及	果菜類	-	R2~4	県単
1) 「ベリーツ(大分6号)」の高品質安定生産技術の確立				
いちごの県オリジナル品種の育成	果菜類	-	R4~6	県単
1) 省力栽培可能なイチゴ品種の育成と次世代育種技術の導入				
市場動向に対応した白ねぎの夏秋期安定出荷技術の確立	葉根菜類・茶業	-	R3~5	県単
1) 根深ネギの大苗育苗技術を利用した新たな栽培体系の確立				
規模拡大に対応する土地利用型作物生産技術の確立	葉根菜類・茶業	-	R4~6	県単
1) 土地利用型作物の優良種苗生産技術の確立				
みどりの食料システム戦略の実現に向けた病害虫総合防除技術の確立	病害虫対策	大分大学、東部・中部・南部振興局	R4~6	県単
1) 湿度に着目した「ベリーツ」の病害虫発生抑制技術の開発				
2) 夏秋トマト栽培で問題となるコナジラミ類の防除技術の開発	病害虫対策	豊肥振興局	R4~6	県単
3) 黒ボク土壌地域における根深ネギの黒腐菌核病の防除体系の確立	病害虫対策	豊肥振興局	R3~5	県単
4) 天敵を活用した「おおば」の害虫防除体系の構築	病害虫対策	中部振興局	R3~5	県単
III 力強い担い手を育成するための技術開発(省力化、大規模化)				
果菜類の安定生産技術の開発	果菜類	-	R2~4	県単
1) 気象変動に対応したトマトのかん水技術と裂果対策				
夏秋ピーマンの省力・安定生産技術の開発	果菜類	-	R3~5	県単
1) 西日本一の夏秋ピーマン産地を支える抵抗性品種の選抜及び栽培技術の確立				
ドリンク茶生産管理技術の確立	葉根菜類・茶業	-	R4~6	県単
1) 大規模経営に対応したドリンク茶生産管理技術の確立				
高品質・安定生産・省力化のための茶園管理技術の開発	葉根菜類・茶業	農研機構	長期	県単、一部国庫
1) 茶試験圃場の育成				
ウィルスフリー苗の作出	果菜類	-	長期	県単
1) イチゴのウィルスフリー苗の育成				
2) カンショの茎頂培養によるウィルスフリー苗育成	葉根菜類・茶業	-	長期	県単
IV 地域資源等の活用と環境対策等の技術開発(地域資源、省エネ・環境対策)				
環境に優しく地域資源を活用した農業生産技術の開発	土壌・環境	南部振興局、日本製鉄(株)	R1~4	県単、一部委託
1) 農業分野における転炉スラグの活用拡大に関する技術構築				
2) 水田畑地化圃場における土壌改良技術の確立	土壌・環境	水田農業グループ、各振興局	R2~4	県単

2. 試験研究課題

試験研究課題名	担当 チーム	連携 機関	研究 期間	予算 区分
1) 大課題 I 中課題 ・研究項目 ※「・研究項目」以下の区分：1）、（1）				
2) 研究分野：Ⅱ 基礎調査研究（長期にわたり調査・分析・育種などを行うもの）				
・ 委託薬剤試験 1) 安全生産技術に関する研究	病虫害対策	各振興局	長期	県単、一部委託
・ マイナー作物農薬残留調査 1) 農薬残留特殊調査（マイナー作物への登録拡大）	病虫害対策	大分県薬剤師会、北部振興局	長期	県単
・ 病虫害発生予察情報（普通作・野菜・果樹・茶） 1) 病虫害発生予察事業 2) チャの主要病虫害防除対策	病虫害対策 葉根菜類・茶業	-	長期 長期	県単、一部国庫 県単、一部委託
・ 農業情報の提供（生育状況、気象データ） 1) 農業情報の提供（気象データ）	企画指導担当	水田農業・果樹・花きグループ	長期	県単
・ 土壌情報の活用 1) 農地土壌炭素貯留等基礎調査事業	土壌・環境	各振興局	長期	国庫
・ 土壌肥料検査業務 1) 土壌肥料検査業務	土壌・環境	-	長期	県単、一部委託
・ 土壌環境調査の実施による企業参入支援並びにほ場整備等の支援 1) 土壌環境調査の実施による企業参入支援並びにほ場整備等の支援	土壌・環境	-	長期	県単、一部委託

3. 研究成果等の公表及び情報発信

(1) 刊行物等の発行

刊行物誌名	刊行年月日	頁数	部数
令和3年度農業研究部試験研究成績書 CD版	R5.3	409	39
令和4年度植物防疫事業成績書（年報）	R5.3	81	50
大分県農林水産研究指導センター研究報告 （農業研究部編）第9号 CD版	R5.3	23	80

（2）学会誌、専門誌等への投稿

執筆者	論文名	掲載誌名	巻(号)	掲載頁
祖田嘉教・古閑凜太郎 ・玉野井昭・坂本誠毅 ・山崎修一	大分県におけるイチゴ灰色かび病菌の薬剤感受性	九州病害虫研究会報	第68巻	36-43
鈴木智範・福本律子・ 山崎修一	大分県におけるネコブセンチュウ種の発生状況およびトマトにおける抵抗性打破個体群の検出	九州病害虫研究会報	第68巻	63-67
伊東拓真・山村駿太郎 ・伊藤玲央・山崎修一	大分県におけるアザミウマ類の薬剤感受性について（講要）	九州病害虫研究会報	第68巻	86-87
新井康平・外園佳子	Method for Determination of Tealeaf Plucking Date with Cumulative Air Temperature:CAT and Photosynthetically Active Radiation: PAR	International Journal of Advanced Computer Science and Applications	Vol. 13	939-944

（3）研究会、学会等での発表

発表年月日	研究会、学会等の名称	発表者	発表課題名
R4. 10. 13	第85回（令和4年度）九州農業研究発表会・園芸学会九州支部第62回大会	廣末徹・埴谷博一	TSWV抵抗性ピーマン「TSRさらら」増収のための整枝法
R4. 10. 19	第85回（令和4年度）九州農業研究発表会・日本土壌肥料学会九州支部例会	久保田梨沙・藤谷渉・玉井光秀	小ネギ栽培におけるかん水方法の違いが土壌水分・収量等に与える影響
R4. 10. 19	第85回（令和4年度）九州農業研究発表会・日本土壌肥料学会九州支部例会	工藤新一・佐伯知勇・羽田豪	マルチコブターを活用した白ねぎの生育診断技術の開発
R4. 11. 16 ～11. 17	日本植物病理学会九州部会第73回講演会	Kongpuang Kamonpob, Soda, Y., Sakamoto, M., Yamasaki, S., Takeshita, M	Evaluation of heat-treated seeds on inactivation of soybean-infecting viruses.
R5. 2. 2	九州病害虫研究会第102回研究発表会	伊東拓真・伊藤玲央・山崎修一	大分県のシソにおけるアザミウマの発生実態と定植時防除薬剤の選定について
R5. 2. 2	九州病害虫研究会第102回研究発表会	山元美祐・玉野井昭・山崎修一	大分県におけるシロイチモジヨトウの薬剤感受性について
R5. 3. 27 ～3. 29	令和5年日本植物病理学会大会研究発表会	祖田嘉教・小倉李来・坂本誠毅・玉嶋勝範・山崎修一・竹下稔	放射状着色および茶褐色を呈するダイズ種子からの感染ウイルスの識別検出

（4）研究成果発表会等

該当なし

#### 4. 研究成果の普及、技術指導

##### (1) 講習会、研修会の開催

開催年月日	講習会、研修会等の名称	開催場所	参加者数	備考（共催、要請機関等）
R4. 4. 5	JAおおいた豊後大野ピーマン部会三重支部講習会	JA おおいた豊後大野畜産センター	15	JA おおいた豊後大野ピーマン部会三重支部
R4. 4. 8	オオバ生産者講習会	J A おおいた東部資材センター	15	J A おおいた中部事業部
R4. 4. 14	高糖度かんしょ担当者会議	WEB	9	地域農業振興課
R4. 4. 26	大分県農業用無人航空機安全使用研修会	大分県農協	30	地域農業振興課
R4. 4. 27	土壌断面調査研修	宇佐市伏田	10	
R4. 5. 9	製茶加工研修	農業研究部	10	大分県茶業協会
R4. 5. 11	専門技術研修（安全農業・1年目）	農業研究部	12	地域農業振興課
R4. 5. 12	専門技術研修（安全農業・1年目）	農業研究部	12	地域農業振興課
R4. 5. 26	専門技術研修（基礎：野菜）	農業研究部	7	地域農業振興課
R4. 5. 26	ピーマン黄化えそ現地講習会	臼杵市野津町現地	20	J A おおいた南部事業部
R4. 5. 26	オオバ生産者講習会	J A おおいた東部資材センター	15	J A おおいた中部事業部
R4. 5. 27	専門技術研修（基礎：野菜）	農業研究部	5	地域農業振興課
R4. 5. 30	ピーマン黄化えそ現地講習会	臼杵市野津町現地	30	J A おおいた南部事業部
R4. 5. 31	ピーマン黄化えそ現地講習会	臼杵市野津町現地	50	J A おおいた南部事業部
R4. 6. 7	スナップエンドウの土壌断面調査研修	杵築市現地	8	
R4. 6. 17	専門技術研修（基礎：野菜）	農業研究部	10	地域農業振興課
R4. 6. 21	製茶加工研修・官能評価研修	農業研究部	10	地域農業振興課
R4. 7. 6	さといも振興協議	農業研究部	7	豊肥振興局
R4. 7. 11	土壌断面調査研修	大分市下宗方	15	
R4. 7. 12	課題解決研修（野菜）	農業研究部	32	地域農業振興課
R4. 7. 12	佐伯苺部会栽培講習会	佐伯市木立地区公民館、佐伯市蒲江振興局名護屋出張所	24	南部振興局
R4. 7. 21	おおいたの農業農村施策研修会	大分県水産会館	45	農村整備計画課長
R4. 7. 27	令和4年度いちごI P M技術研修会	大分県農業協同組合本部	82	大分県、大分県農業協同組合
R4. 7. 28	「なつほのか」技術者研修会	水田農業グループ	55	水田畑地化・集落営農課
R4. 8. 9	白ネギドローン防除研修会	豊後大野市大野公民館、現地圃場	40	豊肥振興局
R4. 8. 9	土壌断面調査研修	竹田市荻町	6	
R4. 8. 24	環境制御技術研修会（トマト）	竹田市役所、圃場	30	大分県スマート農業推進協議会
R4. 8. 30	大分白ねぎ連絡協議会「担い手部会」技術研修会	農業研究部	30	大分白ねぎ連絡協議会

開催年月日	講習会、研修会等の名称	開催場所	参加者数	備考(共催、要請機関等)
R4. 8. 31	専門技術研修(野菜1年目)	農業研究部	10	地域農業振興課
R4. 9. 2	専門技術研修(安全農業・土壌1年目)	農業研究部	12	地域農業振興課
R4. 9. 6	高糖度かんしょ担当者会議	WEB	9	地域農業振興課
R4. 9. 9	環境制御技術研修会(イチゴ)	うすき組合ホール、 圃場	30	大分県スマート農業推進協議会
R4. 9. 13	大分白ねぎ連絡協議会「担い手部会」 技術研修会	豊後高田集出荷場	15	大分白ねぎ連絡協議会
R4. 9. 15	課題解決研修(茶)	農業研究部	11	地域農業振興課
R4. 9. 21	課題解決研修(普通作物第1回)	水田農業グループ	26	地域農業振興課
R4. 9. 22	土壌断面調査研修	佐伯市宇目町	8	
R4. 9. 28	土壌断面調査研修	由布市庄内町	10	
R4. 9. 30	有機物利用促進研修会	農業研究部	50	地域農業振興課
R4. 10. 12	はるみずきうどんこ病対策研修会	水田農業グループ	15	地域農業振興課
R4. 10. 21	専門技術研修(基礎:野菜)	農業研究部	9	地域農業振興課
R4. 10. 26	JA 営農指導員研修	農業研究部	2	JA 大分中央会
R4. 10. 27	JA 営農指導員研修	農業研究部	2	JA 大分中央会
R4. 10. 27	土壌肥料・病害虫に関する研修会	農業研究部	40	大分県肥料植物防疫協会
R4. 11. 8	専門技術研修(野菜1年目)	農業研究部	7	地域農業振興課
R4. 11. 8	ピーマン病害虫対策講習会(野津)	白杵市アグリ起業 学校	15	白杵市アグリ起業学校、 中部振興局
R4. 11. 9	白ねぎ品種研修会	豊後大野市大野公 民館	40	豊肥振興局
R4. 11. 15	日田式循環型農業推進協議会講演会～ 施肥の有効活用で品質の高い作物づく り～	日田市中央公民館	25	日田式循環型農業推進協 議会
R4. 11. 16	普及方法(1年目基礎:後期)研修	農業研究部	11	地域農業振興課
R4. 11. 16	普及方法(1年目基礎:後期)研修	農業研究部	11	地域農業振興課
R4. 11. 18	鐵鋼スラグ協会肥料ワーキング勉強会	農業研究部	16	鐵鋼スラグ協会
R4. 11. 28	課題解決研修(野菜)	農業研究部	25	地域農業振興課
R4. 11. 29	イチゴ萎黄病対策研修	白杵市イチゴ生産 圃場	10	地域農業振興課
R4. 12. 1	課題解決研修(土壌・基礎)	農業研究部	4	地域農業振興課
R4. 12. 9	ドリンク茶研修	農業研究部	5	東部振興局
R4. 12. 12	施肥防除対策研修会	大分農業文化公園	120	地域農業振興課
R4. 12. 13	水田の畑地化による園芸振興研修会	宇佐市役所安心院 複合所多目的ホー ル、現地圃場	80	大分県園芸活性化協議 会、園芸振興課
R4. 12. 26	課題解決研修(土壌・専門)	農業研究部	4	地域農業振興課
R5. 1. 26	芋セミナー	オンライン	60	民間企業

開催年月日	講習会、研修会等の名称	開催場所	参加者数	備考（共催、要請機関等）
R5. 1. 27	ドローン空撮実演およびQGIS（地理情報システム）等活用実演研修	農業研究部	8	
R5. 2. 1	農薬指導士認定研修	大分県教育会館	57	地域農業振興課
R5. 2. 17	土壌断面調査研修	臼杵市福良木	5	
R5. 2. 20	新規就農機関リモート研修	農業研究部 （オンライン）	42	新規就業・経営体支援課
R5. 3. 7	農事研修会	ホルトホール大分	40	大分県農薬販売協同組合
R5. 3. 7	高糖度かんしょ担当者会議	県庁新館 B23 会議室	10	地域農業振興課
R5. 3. 15	令和4年度豊肥管内白ねぎ土作り・獣害対策研修会	豊後大野市大野公民館	50	豊肥振興局
R5. 3. 23	白ねぎ技術担当者会議	農業研究部	14	地域農業振興課
R5. 3. 23	大葉生産者講習会	J A おおいた東部 資材センター	18	J A おおいた中部事業部

（2）受入研修

①長期研修者受け入れ

該当なし

②生産者、団体職員、普及指導員等短期受入研修及び視察対応

対象者	件数	受入人数
生産者	1	5
団体等職員	7	21
普及指導員	35	54
学生	2	2
児童・生徒	0	0
海外からの視察者	0	0
その他	8	33
計	53	115

※大学

※小中高校

（3）指導・研修プロジェクトの実証

課題名	目的	現地実証等の概要
農業分野における転炉スラグの活用拡大	転炉スラグの導入により増収や病害虫抑制など効果が見込める圃場への普及を図る。	スラグの課題について現地普及を行うため、東部振興局管内にスナップエンドウの試験区を設置した。R5の5月ごろに病害発生状況を調査する。
ほ場における土壌水分・ECの動態把握	土壌センサを活用し土壌・環境チームで考案した手法を用いて現地の土壌水分およびECの動態を把握する。	小ネギ（4地点）、ナス（3地点）、スイートピー（3地点）でデータ取得を行い、栽培中の主要根群域の土壌水分の推移実態を明らかにした。